衛生設備ニュース 05

sanitary accommodations news

2025.May

No.044

□ 機器 ■ 給水 □ 給湯 □ 排水
□ 器具 □ 消火 □ ガス □ 環境 □ 他

一般社団法人 大阪空気調和衛生工業協会

水道におけるPFOS及びPFOAに関する調査結果及び対応事例について

国土交通省と環境省が共同で実施した「水道におけるPFOS及びPFOAに関する調査」のうち、
水道事業及び水道用水供給事業[*1]の結果については下記の記載になります。※国土交通省HPより抜粋

■概要

① PFOS及びPFOAの水質検査を実施した事業の数は毎年増加しており、令和2年度から令和6年度(9月30日時点)までに検査を行ったことがある事業数は2,227事業であった。

◆ 調査への回答状況及び水質検査の実施状況

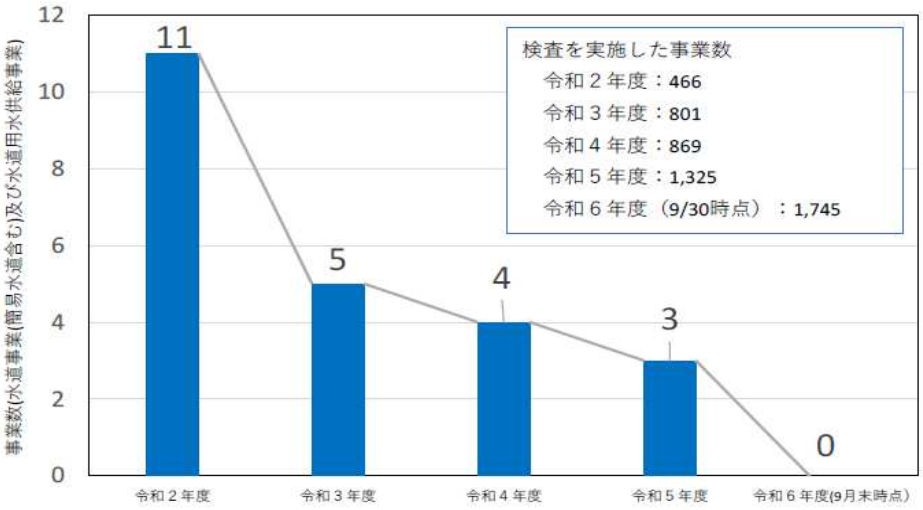
	事業数	回答数		
		回答総数	検査実績※2	
			有	無
上水道事業※3	1,291	1,291	1,113	178
水道用水供給事業	88	88	83	5
簡易水道事業※3	2,376	2,216	1,031	1,185
合計	3,755	3,595	2,227	1,368

※２　令和２年度から令和６年度９月末までの間に水質検査を実施した場合、「有」として計上。

※３　水道事業のうち、「上水道事業」は給水人口が 5,000 人超である事業、「簡易水道事業」は給水人口が 101 人以上 5,000 人以下である事業である。

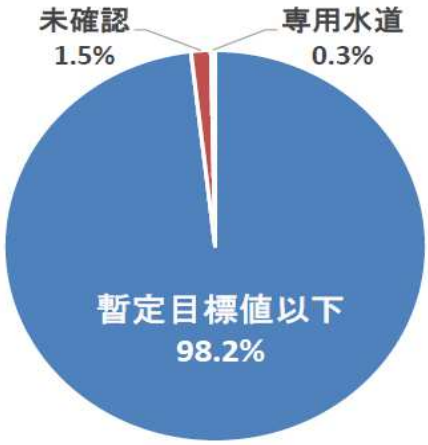
② 検査の結果、暫定目標値[*2]を超過した事業は、令和2年度は11事業ありましたが年々減少し、令和5年度は3事業、令和6年度(9月30日時点)は0事業であった。尚、令和5年度までのいずれかで暫定目標値を超過した全14事業において最新の検査結果では、全て暫定目標値を下回っている。

◆ 年度別　PFOS及びPFOAの暫定目標値を超過した事業数



③ 水道の給水人口に対し、今回の調査において暫定目標値以下の水質の水道水が確認されている給水人口の割合は98.2%[*3]であった。

◆ 暫定目標値以下の水質の水道水が確認されている給水人口割合



④ 国土交通省としては、水道においてPFOS及びPFOAの暫定目標値の超過が確認された場合は、引続き環境省と連携し水道事業者等により適切な対応が速やかに図られる様取り組む。
又、専用水道[*4]の回答結果については、現在集計中のため取りまとめ次第公表する予定である。

⑤ 対応事例については国土交通省としては、今後、都道府県や水道事業者等を対象とした本事例集に関する説明会を開催し事例集の周知に努めるなど、水道事業者等への技術的支援等に取り組むことにより、安全な水の供給確保を図る。

■注記

*1 水道事業及び水道用水供給事業：
水道法第3条第2項に規定する水道事業、同条第4項に規定する水道用水供給事業。
いずれも、水道法に基づく国土交通大臣又は都道府県知事の許可が必要であり、
主に市町村・都道府県により経営されている。

*2 PFOS及びPFOAの暫定目標値：
令和2年度に水質管理目標設定項目に位置づけ、暫定目標値としてPFOS及びPFOAの合算で50ng/Lを設定。体重50kgの人が水を一生涯にわたって毎日2リットル飲用したとしても、この濃度以下であれば人の健康に悪影響が生じないと考えられる水準を基に設定されたもの。

*3 残り1.8%は、今回の調査において検査未実施及び未回答の水道事業(受水元の水道用水供給事業の検査結果が暫定目標値以下の事業は除く)のほか、専用水道による給水人口が含まれる。

*4 専用水道：
水道法第3条第6項に規定する自家用水道等

● 詳細は国土交通省HP等にて確認下さい ●

国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Press Release

衛生設備ニュース
●編 集 技術委員会衛生部会
●発行所 (一社)大阪空気調和衛生工業協会
大阪市中央区安土町1丁目7-20（新トヤマビル３階）
TEL. 06-6271-0175 FAX. 06-6271-0177
URL. http://daikuei.com/
E-mail.osakakueikyo@tenor.ocn.ne.jp